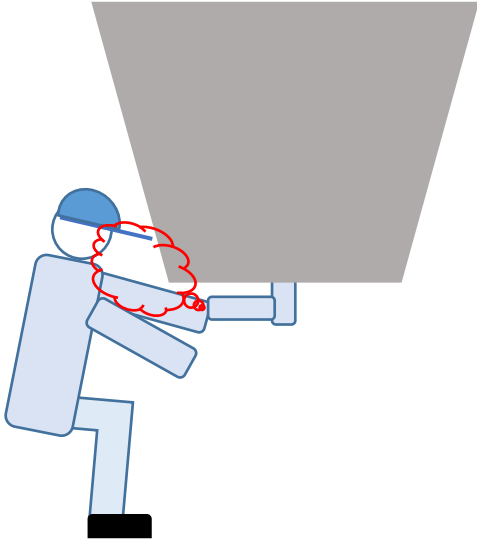


日塗工 整理No.(日塗工記入)		2017-19		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所							
災害発生日時		2016年9月13日(火) 16時45分		天候(晴)		温度(°C) 湿度(%)	
災害区分		不休災害					
被災者	部門	生産管理部 製造課		雇用形態 正社員			
	年齢	48歳	性別: 男	勤続年数	27年	経験年数	15年
	傷病名	病名 (化学眼炎症)					
	傷病部位	両目及び周囲					
災害発生状況				状況概略(写真orイラスト)			
	製品充填の準備作業として、中1F充填ホース接続場でフレキシブルホースをタンクに接続するためタンク底にあるジョイント部の仮止蓋を外した。						
	底弁はエア式電磁弁構造で「閉」であったが、何らかの要因で底弁が少し開いていたため、仮止蓋を外すと同時に塗料が噴出した。						
	周辺への漏洩を避けるため、急いで仮止蓋を閉じる際、塗料が飛散し、両目に入った。						
災害の型 ^{※1)}		8有害物との接触		作業の形態 : 定常			
起因物 : 塗料		特記事項					
原因分類	1.人的要因(man) : 仮止蓋を外す際、底弁異常による塗料流入は想定していなかった。						
	2.物に関する要因(machine) : 電磁弁に異物に挟まっていた可能性大。 機器メーカーに電磁弁の動作確認を依頼したが、正常であった。異物の挟まった形跡があった。						
	3.環境要因(media) :						
	4.管理的要因(management) : 過去に事例もなく、底弁の開閉確認は、表示ランプにて行っており、底弁器具自体の動作状態の確認まで実施するような指導はしていなかった。						
対策	<ul style="list-style-type: none"> ・即日、同タイプの全タンク(24基)の底弁の動作確認点検を実施する。 ・底弁の開閉状態のピン位置の図表示を行い、仮止蓋取り外し前のピン位置確認作業を実施する手順を追加。 ・充填ホース接続作業時の保護メガネの着用を徹底する。 						
	対策分類 ^{※2)} :		1-6教育、 2-4危険認識				

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)